

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 2月 9日

事業所名 山陽小野田こども発達支援センターとことこ保護者等数(児童数)39 回収数 33 割合 85%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応	
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	33					・活動に応じて、グループ分けをして活動しています。	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	32	1			・クラスの人数が間かなくとわからず、適正もよくわからない。	・並行通園者がほとんどで、曜日によりクラスの人数が変動し、新規利用者も常時あるのでわかりづらいと思います。個人情報保護の観点から、担当者から支障のない程度にお話します。専門性の向上については研修を重ねていきます。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がい の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	32				1		・視覚支援等、個に応じた対応で創意工夫して参ります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	32				1		・感染症予防対策を講じて清潔で心地よい環境づくりに努めていきます。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	33					・今後も個々のニーズを把握検討し、支援計画を作成していきます。	
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	33					・とてもきめ細やかに感じています。	・今後も個々のニーズを把握検討し、支援計画を設定していきます。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	32				1		今後も継続していきます。
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	28	3			2	・親が参観できるイベントが欲しいです。 ・プログラムがマンネリになってないか心配。もう少し見えるようにしてほしい。 ・まだこれからだと思います。	・「とことカフェ」等行事とともに活動プログラムについては、見直し検証を経て個に応じた設定を考えていきます。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	14	2	3		14	・幼稚園などと一緒に参加できる行事があってもいいのかなと思っています。これからの期待しています。	・並行通園先との情報交換等で交流の機会を探っていきたいと思います。
10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	33						・わかりやすい説明を心がけていきます。	
11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	33						カンファレンス時の丁寧な説明を、継続していきます。	

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 2月 9日

事業所名 山陽小野田こども発達支援センターとことこ保護者等数(児童数)39 回収数 33 割合 85%

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
保護者への説明等	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	28	3			・もっと親を巻き込んでいいのかなと思います。STやOTのフィードバックなど知識を増やしたい親は多いと思う。 ・次回開催時に参加したいと思います。	・「ペアレント相談会」を次年度も開催します。 ・「ペアレントメンター相談会」も継続して開催します。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	31	2			・とことこで子どもが悪いことをしてしまったことを教えてもらいたいと思う。	・今後も、細やかな情報提供に努めていきます。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	32			1		・定期的な面談以外にも、ニーズに応じて対応していきます。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	21	2	2	8	・少ないように思います。	・「とことこカフェ」等の開催は継続していき、繋がる機会の提供に努めていきます。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	33					・引き続き、迅速な対応に努めていきます。
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	33				・とても懇談しやすいと思っています。	・今後も継続していきます。
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	33				・「とことこ通信」や「とことこだより」の他に日々の出来事のプログが見れたら子どもの様子が知れてうれしいです。	・定期的「とことこ通信」「とことこだより」については継続発信して参ります。プログについては検討課題とします。
	19 個人情報の取り扱いに十分注意されているか	31	1		1		・今後も継続していきます。
非常時等の対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	22	1		10	・訓練等おこなわれているかどうかわからない。	・対応マニュアルについては策定済みです。訓練については、とことこ通信等で発信していきます。
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	18			15	・訓練等おこなわれているかどうかわからない。	・避難器具点検、Jアラート対応訓練、火災、防災訓練等定期的に実施しています。
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	31	2			・とても楽しい様子です。 ・切り替えが難しいです。 ・とても楽しみにしています。	・今後も、お子様にとって、安心して楽しく過ごせる場を提供していきます。
	23 事業所の支援に満足しているか	33				・大変感謝しています。 ・満足しています。 ・いつも頼れる存在です。ありがとうございます。	・利用者、保護者のニーズに寄り添える支援を継続していきます。

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせる実施されることが想定されている。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。